

平成 20 年 7 月 7 日

2008 年度開始特別研究委員会「木質バイオマス資源の有効利活用特別委員会」

第 1 回議事録

開催日時：平成 20 年 6 月 9 日 14:00～16:10

開催場所：建築会館会議室

出席委員：浅野主査、五十田幹事、伊香賀委員、小林委員、槌本委員、恒次委員、
中島委員、高村委員（記）

配布資料：

- 1-1 2008 年度開始特別研究委員会「木質バイオマス資源の有効利活用特別委員会」第 1 回 議事次第（五十田幹事）
- 1-2 木質バイオマス資源の有効利活用特別研究委員会名簿（五十田幹事）
- 1-3 2008 年度開始特別研究委員会設置提案書（五十田幹事）
- 1-4 2008 年度特別研究委員会の予算配分（五十田幹事）
- 1-5 2008 年度開始特別研究委員会設置提案書の採択通知、2008 年度開始特別研究委員会「木質バイオマス資源の有効利活用特別委員会」準備会議事録（五十田幹事）
- 1-6 木質バイオマス資源の有効利活用特別研究委員会 委員公募（五十田幹事）
- 1-7 木質バイオマス資源の有効利活用特別研究委員会 応募者について（五十田幹事）
- 1-8-1 森林における CO₂ 収支とバイオマスエネルギー有効利用を考慮した建築用木材生産資源循環を前提とした建築用木材生産における未利用材の有効利用に関する研究 その 1（浅野主査）
- 1-8-2 長野県中部山岳地域の森林への拡大調査及び資源循環を前提とした建築用木材生産の適用性 資源循環を前提とした建築用木材生産における未利用材の有効利用に関する研究 その 2（浅野主査）
- 1-8-3 安曇野市における木質建設廃材を用いたマイクログリッドの検討に関する研究ー木質建設廃材発電利用の可能性とマイクログリッドによる活用ー（浅野主査）
- 1-8-4 地球温暖化対策における資源利用戦略（中島委員）
- 1-8-5 現地調査に基づく地場産構造用集成材の環境影響評価（伊香賀委員）
- 1-8-6 環境面から見た建築廃棄物の現状と負荷削減可能性の検討 その 1 マテリアルフロー分析による現状整理（小林委員）
- 1-8-7 環境面から見た建築廃棄物の現状と負荷削減可能性の検討 その 2 処理における環境影響評価（小林委員）

議事：

(1)委員の紹介

資料 1-2 にもとづき委員の自己紹介を行った。

(2)設置提案書の確認（浅野主査）

浅野主査から資料 1-3 にもとづき本委員会の趣旨説明があった。

(3)予算について（五十田幹事）

資料 1-4 にもとづき本委員会の予算を確認した。予算は旅費として使用することとした。

(4)採択通知の確認（五十田幹事）

資料 1-5 にもとづき、採択通知に記載されている内容を確認した。

(5)準備会議事録の確認（五十田幹事）

資料 1-5 にもとづき、準備会議事録を確認し、異議なく了承された。

(6)委員公募について（五十田幹事）

資料 1-6、1-7 にもとづき 3 名の希望者の紹介があった。

(7)ワーキングの設置について（五十田幹事）

ワーキングの分野を材料、エネルギー、計画の 3 分野とする。各ワーキングのメンバーは以下の通りとする。なお、ワーキング開催日は委員会と同一日とし、所属していないワーキングにも出席できるようにする。

分野	主査	幹事	メンバー
材料	中島委員	恒次委員	槌本委員
エネルギー	伊香賀委員	小林委員	高村委員
計画	清家委員	五十田幹事	坂牛委員 野城委員

(8)今後の進め方について（五十田幹事）

- ・林野庁の補助金制度について恒次委員に情報提供して頂く。
- ・野城先生と清家先生から情報提供して頂く。五十田幹事に両委員へ依頼して頂く。
- ・森林税について五十田幹事に情報提供して頂く。
- ・五十田幹事に有馬先生からヒアリングにより情報収集して頂く。
- ・農水省関連について中島委員に情報提供して頂く。
- ・木質バイオマス、エコ住宅、エコ地域、総務省の情報について高村委員が情報提供する。

(9)情報提供

小林委員から資料 1-8-6、1-8-7 にもとづき建築廃棄物のマテリアルフローについて情報提供があった。

(10)次回委員会について

以下を候補日とし、五十田幹事に調整して頂く。

- ・ 7 月 23 日（水）10:00～
- ・ 7 月 28 日（月）13:30～